



## 就学前教育の拡充を 海外子女教育に関する要望書を提出

2022 年 11 月 30 日、日外協は日本貿易会、海外子女教育振興財団と共に「在外教育推進議員連盟」（会長：遠藤利明・自由民主党総務会長、衆議院議員）の第 19 回総会に出席。海外子女教育に関する要望書を提出した。

日本人学校の小学部・中学部のほか、幼稚園部・高等部・国際学級・日本語学級・特別支援学級などを含めた在外教育在籍者数は約 1 万 6000 人。2022（令和 4）年 6 月 17 日には「在外教育施設における教育の振興に関する法律」が交付・施行。在外教育に関する基本理念と国の責任を明らかにするとともに、基本方針や在外教育施設における教育の振興が法的に定められた。

3 団体からの主な要望は、就学前教育の

拡充、安全対策の強化、政府派遣教員の量と質の確保、日本語教育支援、ICT 教育の推進など。特に、就学前教育については、日外協が会員企業を対象に 2021 年 11 月に行った「海外・帰国子女教育に関するアンケート調査」の結果でも、前回調査に比べ、帯同家族の子女のうち幼稚園児の比率が上向く中、就学前の子女教育における問題として「幼稚園が少ない」という回答が顕著に増加していた。



## ストップ！ 環境破壊 ——「環境教育ポスターコンクール」

第 14 回「環境教育ポスターコンクール」（主催：公益財団法人こども教育支援財団、本誌 2022 年 7/8 月合併号で紹介）の優秀作品が決定した。

今回の応募総数は 5618 点。海外からも 20 の国と地域から 105 点の作品が集まった。子どもたちの自然環境への関心が高いことが分かる。

審査委員による厳正な審査の結果、内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞・環境大臣賞をはじめとする優秀作品が選ばれた。



内閣総理大臣賞

八千代市立村上東中学校 1 年 藤崎 紗良

2022 年度の実賞作品、作者コメント、審査委員の講評など詳細はこちら ➡

